

スーパーで  
買い物する母娘。



キャバツの産む方。

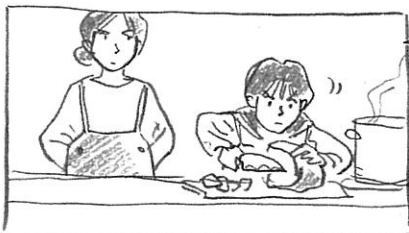


娘が、母の味を  
覚えたいと言出した。

芯が黒ずんでるのを

「覚えた！」

台所で  
料理の練習を。



でも東京でカレシも出来ず。  
こっちのことなんてすぐ忘れるのよ

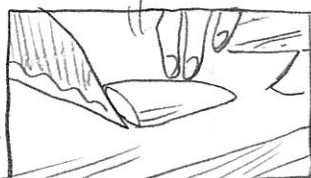


遊ぶだけじゃなくて、  
一緒にごはんのつくり  
仕事したりしないと  
実力は見極められないよ。



...

残ったキャバツの芯を  
黒ずんで  
鍋へ。



サッ  
サッ



こういうの捨てる人、  
何か嫌だわ



... 意外、ちゃんと考えてるのね

大人の入口のキミを応援したい。

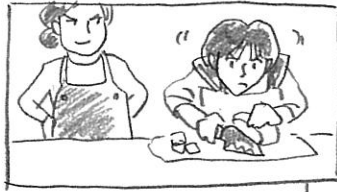
NA 大人の入口の  
キミを  
応援したい。

駅。  
出発の日。



家族割 半額。 家族割 半額。

台所で  
母に料理を  
習う娘。



トナリトナリ

洗濯に洗濯。



ブイーン



これ全部お母さんが  
やったの!?



その1/4でいいんだよ?



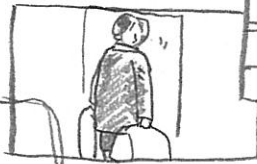
...お母さんは、3/4で良くなるよな



... そうね

引越し業者が  
娘の部屋を片づけていく。

その部屋を出る娘。



あ、あと受信料  
お母さんが払ってくださる

駅へ向う車の中。

(走行中は予算的に難しいが?)  
駅前で止めたあつ?



え、いいよ! もう大人だよ!



また"入"でしようか。

... うん。

大人の入りのキミを応援した!!

大人の入りのキミを  
応援した!!



家族割 半額。

(NA)

家族割 半額。

女子高生5人が  
4コマで...

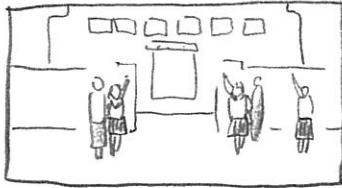


最後の日下から、  
美術印のみんなで  
思いきり描いた。

黒板に  
スゴイ絵をかく。  
(最近流行ってる  
セウ)



校内で別れ会。  
今日は卒業式。



じゃ、卒業旅行で!

帰り道、母と。



でもまた下をけるんだよねえ  
糸の道にいくの

え、そうなの?

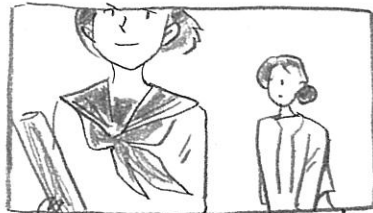
しっかしっしの子が、  
不安なのかな。



教職としたり、就職に近いバイト、しなせ。  
将来どうなるか分るんし。



小さくまとまるんじゃないかなよ。  
学生の頃はムキなまじよ



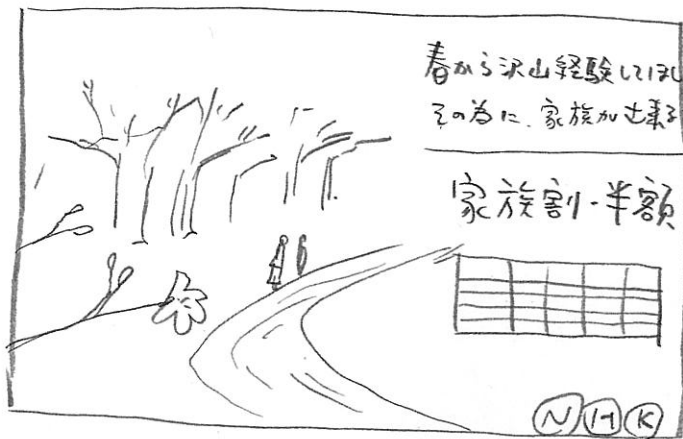
でも、なんか  
ちゃんとしたいじゃん



.....

9分まで、両方下へ。

まだ三分咲きの  
桜の道にゆく  
二人。



春から沢山経験してほしい。  
その為、家族割と半額。

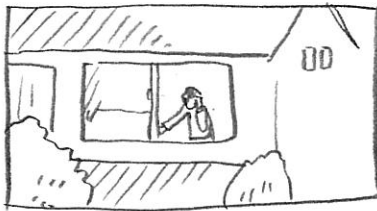
(NA)

春から沢山経験  
してほしいから。

家族割・半額。

実家の2階。

母が娘のハヤシ  
さがしもの。



なにかよー

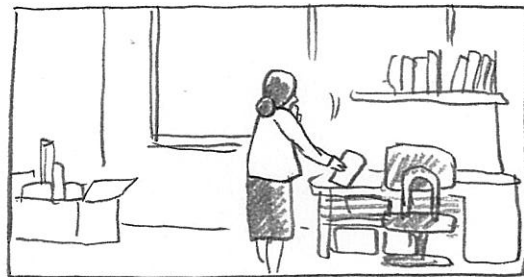
一方、東京の  
一人暮らしのハヤシ。  
また段ボールをあげた  
ばかりの新しいハヤシ。



本棚かな……  
机の下かも!



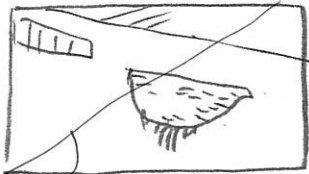
あった!  
助か、たー!  
宅配便で送って!



ハイハイ……

娘が出ている部屋は、  
荷物が少なく寂しい。

軒下の  
空のツバメの巣。



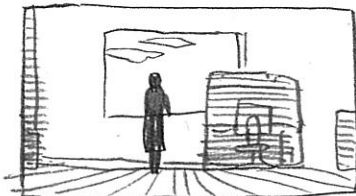
庭入り鳥の巣箱



さういえば、軒下のツバメ、  
巣立、しているわよ



見たか、たー!  
その子は、  
東京へ行ったのよ!  
自分の可能性も  
試してみな!



……さうね

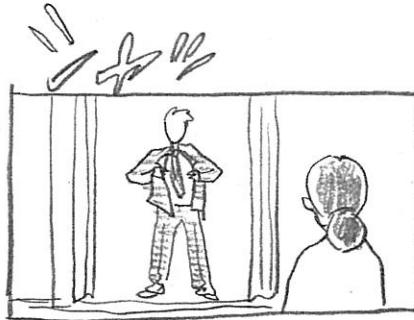
電話で話す母娘の  
二分割。  
これは空を"1"となく、  
思っている"2"がわがわがしている。



巣立、た七十八。  
家族ができること。  
家族割・半額

NA 巣立、た七十八。  
家族ができること。  
家族割・半額。

試着室。



まだ服に着こなせてるわけじゃ...

一人息子にスーツを似立てたが似合っていない。

そのうちなじめんぞくする

... そだね

つこむ父。



帰り道の土手。  
けこいな田舎道。



母さんオレさ、寂しくさせないよ。

正身は帰るし、電話かメールはする。

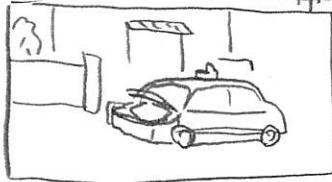
一人にさせないよ

息子の殊勝な言葉で涙ぐむ母。  
(※父はなぜかいる)



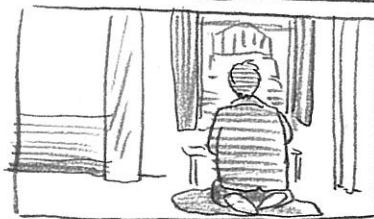
出発日。

タクシーが停まる



お父さんに会いさうしていいかな

仏壇にお供え。



じゃ、東京に帰ってきました



父は幽霊だった。(半透明)

タクシーで出発する息子。  
見送る母。



大人になるキミへ、家族ができて。 (NA)

大人になるキミへ、

家族ができて。

家族割・半額。

つこむ父。



つこむお父さん、お供えしてねえんぞくも。

親にかなんぞ。